

佐中祭

13年目となる佐中祭が「まごころ〜復活 夏の思い出」をテーマに6月23日に行われました。ここ2年間は秋の昼の時間に行ってきましたが、地域や僕たち生徒の意見で、以前の楽しい夏祭りのような行事にしたいという思いで、この時期に開催するようになったことから「復活」とつけました。1週間しか準備期間もなく、出店などに心配もありましたが、1年生から3年生までが協力して、スムーズに当日を迎えることができました。当日は、出店前に1年生から3年生までが円陣を組んで盛り上げて始めました。何よりうれしかったのは、僕たち生徒、お客さんがみんな笑顔で楽しんでくれたことです。売り上げはニコの種や東北大震災被災地への寄付にあてています。

中学生の僕らでも社会に役立てること、佐中のみみんなで団結してやり遂げられたことが、佐中祭を通して、一番大きな目標が達成できたと思います。伝統の佐中祭をいつまでも3年生や執行部が中心となり、続けていってほしいと思います。

(佐賀中学校 3年 竹中蒼太)



みんなで作品づくり

今年もみんなで協力して作品づくりに取り組んでいます。いろいろな意見を出し合う中、6年生はスタジオリブリの「トトロ」と「ネコバス」をテーマにしました。学校の近くの電気屋さんから丈夫なダンボールを頂き、大きな胴体を丸く形作っていききました。頭の部分がなかなかうまくいかず、何度もやり直しをしました。しまいには、入学式のステージで飾った壁掛けを体全体に巻き付けました。すると、なかなかっこいいトトロが完成しました。

5年生は、カツオ人間やフナッシーなどのゆるキャラが四万十川でイカダ下りをしている場面です。とてもかわいらしくできて楽しい作品になっています。4年生は、総合で学習した「らっきょうづくり」がテーマです。らっきょうの根を切り落としている場面が上手に表されています。作品は、夏休み中にいの町で行われる「紙と遊ぶう作品展」に展示されます。

(田ノ口小学校 6年 矢野夏楠・夏琳)



みんなのやる気

6月11日から、佐賀小学校では陸上練習が始まりました。この練習は、10月にある黒潮町陸上記録会に向けてやっています。

リレーや高跳び、幅跳び、ハードル、短距離走などの練習を朝の7時40分から8時までしています。みんなしっかり練習をして、もっと速く走ったり、高く飛べたりするように努力しています。

この練習に参加した人は、みんな休まず頑張っています。走る種目では、リレーの選手に選ばれて、その中でもAチームに入りたいから参加しているのだと思います。私もその気で頑張っています。1学期の練習は終わりましたが、それまではみんな頑張ってやってきたと思います。私には『みんなのやる気!』が伝わってきました。夏休みは、体力が落ちないようにしっかりと自主練習をしていきたいです。もっと頑張ってAチームに入れるように頑張ります。

(佐賀小学校 6年 村越美海)

